

Engineering Management Program



学年	PBL型コースワーク	専門系科目	一般系科目
1年次		アントレプレナーシップ 協創経営概論 ビジネス統計学 ----- プログラミング基礎Ⅰ・Ⅱ コンピュータ基礎 人間支援感性科学概論	総合工学概論 国際工学概論 総合技術科学演習 技術者の心がまえ 情報セキュリティ概論 知的財産概論
2年次	産業・地域実習基礎 産業・地域実習	経営管理入門 科学技術表現法 企業会計基礎	工学リテラシー入門 リメディアル演習 エンジニアのための データサイエンス入門 教養系科目 (語学、自然科学、 人文・社会科学等)
3年次	産業地域実習 課題発見プロジェクト	プロジェクト・マネジメント基礎 マーケティング基礎 組織マネジメント基礎 生産・品質管理基礎 社会システム工学演習 技術英語	専門基礎科目群 の履修で数学・物 理・化学の基礎を 修得。 パッケージ科目の 履修により、高度 化・複雑化する先 端技術に対応可 能な幅広い工学的 知識を修得。
4年次	課題解決プロジェクトⅠ・Ⅱ 卒業研修 卒業研究		

科目履修の流れ

学年	PBL型コースワーク	専門系科目	一般系科目
1年次		アントレプレナーシップ 協創経営概論 ビジネス統計学 プログラミング基礎Ⅰ・Ⅱ コンピュータ基礎 人間支援感性科学概論	総合工学概論 国際工学概論 総合技術科学演習 技術者の心がまえ 情報セキュリティ概論 知的財産概論 工学リテラシー入門 リメディアル演習 エンジニアのための データサイエンス入門 教養系科目 (語学、自然科学、 人文・社会科学等)
2年次	産業・地域実習基礎 産業・地域実習	経営管理入門 科学技術表現法 企業会計基礎	専門基礎科目群 の履修で数学・物理・化学の基礎を 修得。
3年次	産業地域実習 課題発見プロジェクト	プロジェクト・マネジメント基礎 マーケティング基礎 組織マネジメント基礎 生産・品質管理基礎 社会システム工学演習 技術英語	パッケージ科目の 履修により、高度 化・複雑化する先 端技術に対応可 能な幅広い工学的 知識を修得。
4年次	課題解決プロジェクトⅠ・Ⅱ 卒業研修 卒業研究		

産業人材の育成・工学分野の 融合による新しい価値の創造

高度化・複雑化する技術開発と社会の要求の多様化に応えるため、社会科学的視点をも取り入れた産業界と密接に関連する研究課題を設定しています。さらには、既存工学分野の融合により、新しい学理を構築し、卓越した学術研究を先導するとともに、先端的技术開発を牽引する人材を育成します。



本プログラム所属教員が開発した
深部静脈血栓症予防装置

● 長尾 雅信 准教授

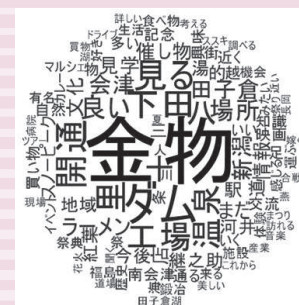


経済やテクノロジーの発展は人間の生活を豊かにする一方で、自然環境や社会に負荷を与え、その存続を危くする側面も有しています。自然や社会の持続可能性を高めしていくために、人や組織は自分たちを取り巻く環境（自然、地域社会など）とどのように付き合っていけばいいのか。私たちの研究グループでは、異分野の研究者や企業、自治体、市民組織等と協働しながら、リレーションシップ・デザイン（関係性のあり方）の探究に取り組んでいます。具体的な研究テーマとしては、プレイス・ブランディング（地域のブランド化）、CSV（Creating Shared Value：企業の経済的価値と社会的価値の両立）を取り扱っています。

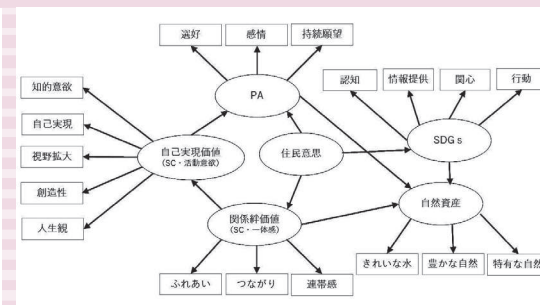
プレイス・ブランディングは、観光客等の来訪者や移住者を地域に誘引し、経済的な発展を目指すとともに、居住者による地元愛の醸成を通じて地域コミュニティの活性化を図ることが目指されています。また、世界的に異常気象が頻発し、日本においても自然災害が多発する

中で、プレイス・ブランディングは地域の防災力にも結び付いています。そのため、地域やその自然、歴史文化、ライフスタイル等をどう捉え、意味を見い出しているのか。本研究グループでは、アンケートやSNSのソーシャルリスニングによって集めた言語・画像データの解析、フィールドワークやインタビュー調査に基づいた質的分析、企業や地域の人々とのワークショップ等を組み合わせながら、その探究を進めています。そういった基礎調査をもとに、自治体や地域住民には、地域の持続的発展への政策提言をなすとともに、企業との連携では、社会課題の解決を中心に据えた製品やサービスの開発・ブランディングに取り組んでいます。

研究グループに参加する学生たちは、他の研究機関、企業、自治体などとの協働プロジェクトを通じて、課題発見力、企画立案力、コミュニケーション力を高めています。



地域イメージの解析



地域社会と自然環境の持続的発展モデル

